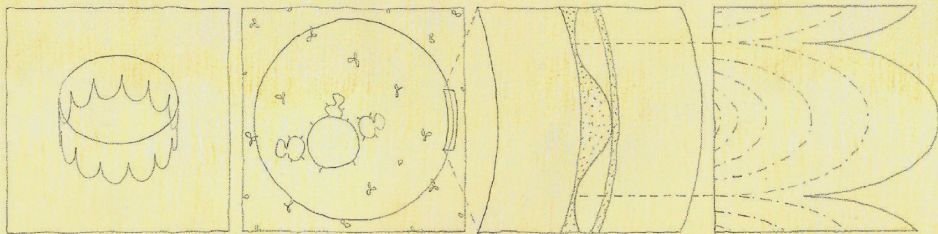




g l a s s f o l l y , r a i n b o w f a l l s



ガラスのフォリー。二重の超薄板ガラスによる円形の平面がおおらかに囲い、逆さアーチの間には風や生物が往来しています。内側のガラスは、逆さアーチ毎に微かな凹凸により波打ち、これにより外側のガラスとの間に緩急のある空気層が生まれ、二層で反射される光の干渉によって虹色のパターンが現れます。空気層は大変薄く繊細な状態にあるため、手で触れたり、風にそよぐことで生まれる微小の歪みが、色や模様などの表情を大きく変化させています。

虹色のパターンは、周りに広がる世界を反射して映し出されたもの（リテラルな映像性）でありながら、ガラスや人や環境のふるまいを通して、その実、虹色の逆さアーチという現象（フェノメナルな映像性）として目の前に現れます。リテラルでありながらフェノメナル。そのような両義性が、互いに打ち消し合うようにして生まれる、小さなガラスの建築です。